



大雨による土砂災害に注意 大雨警報などの発表基準引き下げ

令和6年能登半島地震の影響で、地盤が弱くなっている可能性が高く、雨による土砂災害の危険性が通常より高まっていると考えられます。

早めに警戒を促すため、気象庁の大雨警報・注意報発表基準が引き下げられ、例年より避難情報が出やすくなっています。にいがた防災メールや新潟市LINE公式アカウント、危機管理防災局公式Xアカウントなどの情報に注意し、避難情報が出されたときは速やかに避難しましょう。

問 危機対策課(☎025-226-1146)



13日に開会 6月議会定例会

スマートフォンは
こちらから



提案される議案は、一般会計補正予算や条例の改正などです。

●会期 6月13日(木)～7月3日(水)

問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)

令和6年能登半島地震 関連情報 No.8

心と体の健康相談を実施

地震後の心や体の不調を、気軽に相談してください。

体の相談

●受付時間 8時半～17時半 ※土・日曜、祝日除く

区	電話番号	相談先
北	025-387-1345	区役所健康福祉課
東	025-250-2370	
中央	025-223-7039	
江南	025-382-4138	
秋葉	0250-25-5695	
南	025-372-6395	西地域保健福祉センター(内野まちづくりセンター内)
西	025-264-7453	
	025-264-7731	
西蒲	025-264-7474	黒埼地域保健福祉センター(黒埼出張所内)
	0256-72-7100	巻地域保健福祉センター(西蒲区巻甲)

心の相談

相談先	受付時間	電話番号
こころの健康センター	8時半～17時 ※土・日曜、祝日除く	025-232-5560
こころといのちのホットライン	17時～22時 ※土・日曜、祝日は 10時～16時	025-248-1010
新潟市児童相談所 ※18歳未満の子についての相談のみ	8時半～17時半 ※土・日曜、祝日除く	025-230-7777
新潟県こころの相談ダイヤル	24時間対応	0570-783-025

液状化対策の方向性などについての説明動画を配信

同地震に伴う宅地液状化対策の方向性などについての説明動画を、動画配信サイト「YouTube」内の「新潟シティチャンネル」で見ることができます。

※詳しくは新潟市ホームページに掲載

問 まちづくり推進課(☎025-226-2700)



スマートフォンは
こちらから

被災家屋などの解体・撤去

被災した住宅や事業所などの解体・撤去を、新潟市が所有者に代わり行っています。

※申請方法など詳しくは新潟市ホームページに掲載

●対象 り災証明書または被災証明書で全壊・大規模半壊・中規模半壊・半壊の判定を受けた住宅、アパート、空き家、事務所、店舗、工場、農舎などの全部解体

相談先

相談方法	相談先	受付時間
窓口	西区役所健康センター棟	9時～17時 ※あす3日からは12時まで
電話	循環社会推進課(☎025-226-1391)	8時半～17時半



スマートフォンは
こちらから

空き家の被災証明書の相談は



里潟などの魅力発信 湿地PRの事業提案を募集

里潟などの湿地についての保全・再生、利活用、交流・学習を行い、市内外にPRする活動に補助金を交付します。

●対象者 湿地について活動する団体 ※個人の場合は5人以上のグループ

●活動例 水辺のイベント、調査・研究・発表会、ごみ拾い、草刈り・ヨシ刈り

●補助対象期間 9月30日(月)まで

●補助率 2分の1(上限50万円)

※25万円までは全額補助

申 7月1日(月)までに所定の申請書をメール(kansei@city.niigata.lg.jp)で環境政策課(☎025-226-1359)へ

※申請書など詳しくは新潟市ホームページに掲載



スマートフォンは
こちらから



6/5から受け付け開始 空き家の購入・リフォームに助成

住み替え・移住などのための空き家の購入や、リフォーム工事などに助成します。 ※補助金交付決定前の購入や、既に着手した工事などは対象外。要件など詳しくは新潟市ホームページのほか、住環境政策課(市役所ふるまち庁舎)で配布するチラシにも掲載

申 6月5日(水)から所定の申請書類を同課(☎025-226-2813)へ



スマートフォンは
こちらから

タイプ	補助上限額	補助率
福祉活動活用	100万円	1/3～1/2 (活用タイプにより異なる)
地域活動活用	50万円または100万円	
移住定住活用	200万円	
住み替え活用	30万円(子育て世帯は125万円)	
跡地活用	50万円	